

「豊田南土地区画整理事業 新5か年計画説明会」議事概要

<第1回目>

○開催概要

- 【日 時】 令和元年10月25日（金） 19時～21時
【会 場】 日野市立豊田小学校 体育館
【出席者数】 24人

○質疑概要

- Q：3・3・2号線は、市から国に管理が引き継がれるのはいつか。問合せ先はどこか。ガードレールの色は、グレーではなく白がいい。夜、車でよく見えないので、検討してほしい。
- A：国と書類手続中である。工事完了後に、国に引継ぎをする。現場管理は市だが、実質、国が管理している。問合せ先は市で大丈夫、国に伝える。ガードレールの色は、通常グレーがスタンダードになる。要望の旨は、国に伝える。
- Q：令和10年度までに、終わるのか。どのくらいの比率で、完了するのか。事業が長い。
- A：計画は、令和10年度末までとしているが、事業の終わりを100%にするために、事業見直しは必要になる。この場で即答はできない。市の街づくり、区画整理の進め方は、権利者の方の合意をいただきながらやってきたので、長期化はやむを得ないと思っている。一步一步、ご協力をいただきながら、着実に進めていく。
- Q：豊田駅の西側、踏切周辺は変わらないのか。
- A：現道をいかした街づくりで、インフラ整備をしていく。5か年計画内の予定箇所ではない。
- Q：豊田駅前、何軒に話をして、何軒が承諾してるのか教えてほしい。雨漏りなどがして、困っている。具体的に聞きたい。南口は、ビル風がひどい。騒音もひどい。たぬき公園の下は、湧水が流れている。第1・第2豊田荘はいじらないなどうわさもでている。あちこちの矛盾を考慮し、公平に扱ってほしい。
- A：駅前ロータリーは、令和5年までに計画している。ロータリー東側は、共同化ビルの経過があり調整中である。JRの騒音はJRに伝える。たぬき公園下の湧水は把握し、水の流れを変えるなど調整検討をしている。区画整理法に基づき、公平公正に事業を進めている。その点が皆様に伝わらないことが、現実だと思う。説明会等でご理解をいただきながら、事業を進めていく。
- Q：法というが、情報公開を出したが拒否されている。神明・万願寺地区で、清算金に配慮したということはないのか。3・4・15号線は見直すべきではないか。住民の意見ではない。法に基づいた設計であるべきだ。その点、法に基づくと自信があるのか。
- A：法に基づき、条例があり、基準があり、公平性を保っている。他地区も、公平にやっていると言い切れる。
- Q：清算金についてもいえるのか。
- A：区画整理の進め方で、特定の方への配慮というよりは、一定規模の面積の方に負担にならないような配慮をする。つまり、日野市がその分を背負うという意味で清算金の負担を緩和したことはある。
- Q：情報公開してほしい。
- A：個人情報なので、できないという判断になる。
- Q：今の清算金について聞く。個人情報というが、個人の指数個数は明らかなのではないのか。すべての土地に、清算金が発生するのはおかしい。許せない。地権者への冒とくだ。
- A：個人の方から開示請求があれば、本人にのみ開示可能である。公平を保つため、清算金の交付と徴収があり、それがすべての方が関係するという意味である。

- Q：今更、区画整理のいろはを説明されても困る。我々が知りたいのは、工事箇所がどうやって決まったか、清算金は減歩された者も徴収されるかなどを、具体的に知りたい。意見として伝える。回答は不要。
- Q：過去の5か年計画の工事予定から落ちたところなので、やらないということか。予定以外の箇所は、個別の地権者との話合いがまとまらないと工事しないということか。
- A：移転協議で協力が得られないので、見直したが整備はしていく。目途が立てば、計画に盛りこむなど対応していきたい。
- Q：放棄したということか。
- A：並行して交渉をしていることは、事実である。
- Q：色塗りした予定箇所だったが消えたのでなくなったと思います、今後も諦めている。豊田小北側の整備箇所の進め方が、西をやった後に東をやる理由を聞きたい。
- A：個別の地権者との交渉に関わることであるので、後ほど回答する。
- Q：用水路のことを聞いている。
- A：換地の見直しに関わることなので、後ほど回答する。
- Q：水路の説明を聞きたい。飛び飛びの工事では効率が悪い。うちは庭がなくなるが話がない。
- A：工事の計画ができた段階で、お話しさせていただく。建物移転・換地変更は、1～2年前からしっかりとお話していく。
- Q：水路工事は皆理解しているので、どんどん進めてほしい。上流から整備だと下流は心配だ。具体的な計画があれば、国の補助金や市の予算確保も確実になる。具体的な調整をしてもらわないと、我々の生活設計が立てられない。
- Q：道路を造ったところは、換地となるのか。部分的な換地もあるのか。
- A：道路にライフラインが全て入り、仮換地できる場所はお返ししている。元々いた方の土地が別の土地に仮換地となり、例えば100のうち90を返すことも、ご相談によってご納得いただければ説明している。

<第2回目>

○開催概要

- 【日 時】 令和元年10月26日（土） 10時30分～12時00分
【会 場】 日野市立豊田小学校 体育館
【出席者数】 22人

○質疑概要

- Q：施行期間を知りたい。予定の令和10年度に、事業完了できるのか。または、令和10年度で事業が取り止めとなるのか。
- A：完了するとは言い切れない。事業取り止めではなく、事業期間の延伸となる。
- Q：豊田駅前の整備に、時間がかかっている。理由は何か。
- A：インフラ関係の調整、権利者調整によるものである。
- Q：3・4・15号線と寺坂の交差点について、寺や神社など、緑と湧水保全の関係もあり、立体交差は厳しいのではないかと。道路位置を、北側へ変更してほしい。また、堀之内踏切は立体となり、多摩平へ抜けるはずではなかったのか。
- A：地元のご意見を頂きながら、進めていきたい。湧水の保全も考えていく。
- Q：説明にあった区画整理による事業効果は理想的な話だが、例外もある。私のところは、区画整理によって日照・通風などに不利益が生じるが、これは補償をしてもらえるのか、泣き寝入りになってしまうのか。

- A：当該地の換地・補償の考え方について、個別に説明する場を設けたい。その際、ご要望も伺いたい。
- Q：5か年計画は、何のために設定しているのか。市民は、実際にできることを知りたい。質問にも具体的に回答していない。計画のための計画ではないか。地域の意見がまとまった所から、整備してはどうか。回答は不要。
- Q：5か年計画から外された。市からは、反対の地権者がいるため計画を見直したと説明があった。誰が反対しているのか、地域が疑心暗鬼になっている。反対者の氏名を、公表してほしい。
- A：個人情報公表は難しい。適切な情報発信を検討する。
- Q：雨が降った時に、排水がままならない場所がある。下水道の整備を進めてもらいたい。
- A：台風などの際に見回りを行い、排水不調の状況を確認し対応する。
- Q：出席できない人への周知のため、質問及び回答を公開してほしい。住民との対話を持つとのことだが、具体的にはいつになるのか。即答できなければ、いつまでに回答できるのか。具体的に答えてほしい。予算について、想定より多くのお金がかかっているのか。その結果、区画整理が取り止めとなる地域があるのか。その地域を知りたい。想定よりお金がかかっている場合、事業費ベースの進捗率と、実際の進行度合いには差があるのではないかと。前5か年計画の進捗率を教えてください。目標とはどのくらい差があったのか。
- A：ホームページでの公開を考えている。区画整理たよりでの周知についても検討する。4地区での説明会の意見を踏まえて検討する。年度内には方針を決める。周知方法についても検討する。ご指摘のとおり、事業費ベースと実際の進行度合いには差がある。実際の進捗率は、仮換地指定率という見方もある。総事業費は、精査が必要だと考えている。前5か年計画では、計画より実績が少ない。事業費ベースで、計画が12億円、実績が11億円となっている。

以 上